

# 凡例

-  神社
-  景勝・史跡・文化財
-  寺院
-  塔
-  駐車場
-  バス停
-  休憩所
-  飲食店
-  WC
-  土産物店
-  レクリエーション・体験



柳田  
寺津橋付近が神通峡を上る舟の行き止まりで船着き場があり、庵谷集落が規制された。集落には美しい柳田が残る。



片掛銀山跡  
天正年間に発見され、最盛期には100坑ほどが稼働していたという。周辺に坑口が大小40近く残っており、当時の繁栄を偲ぶことができる。



飛越ふれあい物産センター-林林 (片掛バス停)  
細入村特産のらっきょう漬けをはじめ、越中と飛騨の特産品を豊富に揃える。道路情報や観光情報なども得られる道の駅。



片掛集落  
銀山や養蚕で栄えた集落を偲ぶる庇の長い家並みが残る。蚕を飼育する家の中に直射日光がはいらないようにしたもの。



白衣観音  
常虹の滝を見守るように安置されている観音。毎年8月下旬の土曜日にはお不動祭りが行われる。



常虹の滝  
「とやまの滝」に選定されている旧細入村最大の瀑布。蛇歯見の滝、夫婦滝、不動滝などからなり、朝には虹がたつ。



山の神・水神様  
山仕事や田畑の仕事の無事息災、五穀豊稔を願い「大山祇神(ツミノカミ)」が祀られる。



関所館  
江戸時代末期の動乱や越中と飛騨との交通・交易を伝える文書、民俗資料が展示。円空仏も展示されている。



西禅寺  
国内には類例の無い舟形光背の独尊物である傳仏(型に年度を入れて素焼きにした仏像)が3体安置してある。



蟹寺トンネル  
村の慈眼院の和尚は、次々と蟹のけけ物に食われて寺が荒れ放題になったことがあったが、あるとき、旅の僧がこのけけ物を退治してくれたと言われている。



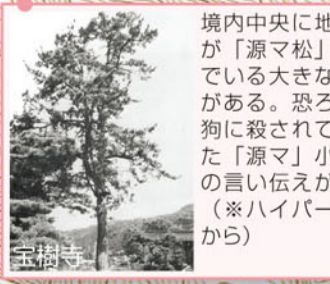
城ヶ山  
加賀藩、富山藩、天領の3つの国境が見える防衛拠点であったことが伺える。宮川、高原川の合流点が一望できる。



東猪谷素蓋鳴社  
境内には天然記念物に指定された樹齢300年の大ケヤキがある。20年毎に、前田利家公の行列をまねた百万石まつりが催される。



東猪谷関所跡  
一般に「関所」または「口留所」と呼ばれ、天正14年頃加賀藩により約60坪の番所が設けられた。



境内中央に地元の人「源マ松」と呼んでいる大きな松の木がある。恐ろしい天狗に殺されてしまった「源マ」小僧の話の言い伝えがある。(※ハイパー風土記から)



野仏群  
神通川を挟んだ飛騨街道の東西の旧道沿いに千個体以上の野仏が点在していると言われている。信州や上州で有名な道祖神の影響が、飛騨街道を通過してこの地域に及んだことが伺える。



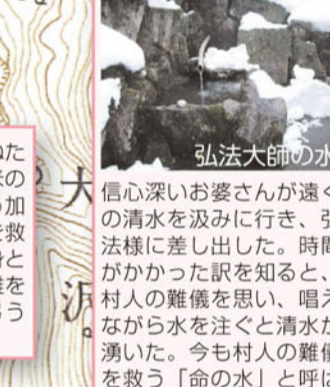
背斜向斜が対岸に見える  
固い岩石の地層が近く変動により圧縮して形成された猪谷互層の褶曲。曲がった地層の高いところが配斜、低く曲がったところが向斜。



双体道祖神群  
行路の神、愛の神、生の神、子授け、夫婦和合、縁結びの神とも言われ、県内では越中東街道でのみ見られる。



関所公園  
関所門、番所小屋などを再現した公園。籠の渡しなども体験できる。神通川には三井軌道鉄橋跡が見える。



弘法大師の水  
信心深いお婆さんが速く清水を汲みに行き、弘法様に差し出した。時間が経たなかったお婆さんを知ると、村人の難儀を思い、喝えながら水を注ぐと清水が湧いた。今も村人の難儀を救う「命の水」と呼ばれている。(※スーパー風土記)



苦しむ村人を見かねた宗左衛門は、上納米の負担を軽くするよう加賀藩に直訴し村人を救ったが、追われる身となり西猪谷へ逃げ難を逃れた。菩提を弔う碑。



1572年に鉱脈が発見され、最盛期には千軒近い採鉱夫の小屋があったと言われる。もとは「吉野かね山」と呼ばれていた。



吉野橋  
橋の南側には、明治の始めまであったという「籠の渡し」跡がある。岩盤に柱杭を打ち込み藤をロープにしていた。



庵谷峠展望台  
展望台にいたる周辺の道からは、神通峡県定公園屈指の景勝地である片路深谷をみることが出来る。展望台からは遠く富山平野まで一望できる。



S=1:15,000  
0 500 1000m

# アイコンの説明

- WC
- 駐車場
- バス停
- 飲食店
- 土産物店
- 休憩所
- 神社
- 寺院
- 塔
- 景勝・史跡・文化財
- 教養施設
- リリエーション・体験

# スタンプ

B

A

C

D

E

各コースのゴール場所にスタンプがあります。

## ウォーキングの心得

- 各自が自分のペースで、自然や歴史とのふれあいを満喫しながら歩いてください。
- 交通ルールを守り、他の人や車両等の支障にならないように歩いてください。
- 歩道のあるところは必ず歩道を歩き、歩道のないところは、必ず右側を歩いてください。
- ゴミは各自必ず持ち帰ってください。
- 歩行中の喫煙はご遠慮ください。

## 問い合わせ先

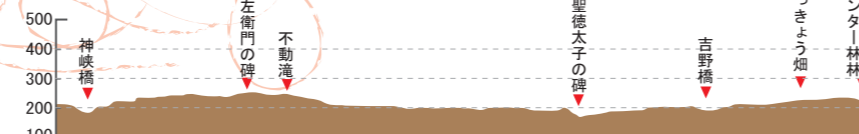
飛越交流 ぶり・ノーベル出世街道推進協議会  
住所：  
電話：  
<http://www.buri-nobel.go.jp/>

## 連絡先

弘法の足跡と雄大な神通川第一ダムをみる

## Dコース

コース全長 約6.8km  
所要時間 約3時間

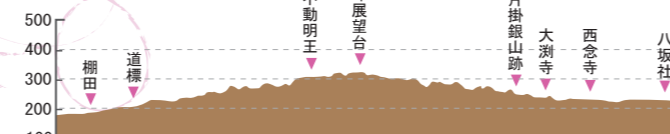


地名・施設名	距離/km	所要時間/分	見所・周辺施設・注意事項等
S 猪谷駅			
1 関所館	0.1	2	飛越の交通・交易を知る関所文書が展示。円空仏も展示されている
2 神峽橋	0.1	2	昭和24年に吊り橋が落ち、多くの教員が亡くなる悲劇
3 素蓋鳴社	0.1	3	下夕村に頻発した火事を収めるために運ばれた飯縄大権現
- 台地(おほぎ野)を直進			
4 弘法大師の水			弘法大師が村人の難儀を思い、念じて湧き出た清水
5 小糸の宗左衛門の碑	1.0	23	加賀藩に直訴して村人を救った宗左衛門
6 不動滝	0.2	3	戦前までは相撲大会が滝の前で開催されていた
7 八坂神社	0.1	2	スサノオ尊
8 神明神社	0.9	13	天照神
9 聖徳太子の碑	0.1	2	手を合わせている珍しい立像
- 湖面の眺めが良い			春の桜が見事
10 蔵王社	0.9	15	吉野鉱山の守り神が祀られた
11 吉加弥桜	0.3	3	吉野鉱山として栄えた
12 野仏	0.1	1	野仏の里の道標
13 吉野橋	0.3	4	神通川第一ダムが一望。籠の渡し跡
14 交差点	0.7	13	国道方面と平行に左折
- らっきょう畑			細入村名産のらっきょう畑
15 除雪ステーション	1.0	16	手前を左折
16 らっきょう畑	0.2	4	細入村名産のらっきょう畑
17 八坂社	0.4	6	銀山・宿場町として栄えた時代を偲ばせる村芝居絵馬がある
G 山林・片掛バス停	0.2	2	片掛バス停・飲食や土産物が見える

片路峡の渓谷美を望み、銀で栄えた片掛集落を訪ねる

## Eコース

コース全長 約5.4km  
所要時間 約2時間30分

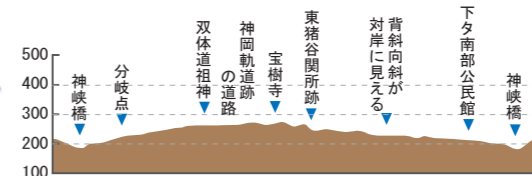


地名・施設名	距離/km	所要時間/分	見所・周辺施設・注意事項等
S 庵谷バス停			
1 踏み切り	0.1	1	高山線の素朴な景観
2 棚田	0.2	4	美しい棚田の風景が楽しめる
- 飛騨街道(ぶり街道)の道標			右は山、左は高山道とある旧飛騨街道の道標
3 日枝神社	0.1	3	銀山の守護神として富山の日枝神社の分霊を祀った
4 秋葉様	0.2	4	火の神の石仏がある
5 道標	0.2	4	右に小管峠あり、左方に進む
6 不動明王	1.4	31	道路右手に祀ってある
7 庵谷峠展望台	0.4	8	とこところで片路峡の景観を楽しむことができる
8 分岐	0.1	1	左方に進む
9 片掛銀山跡	1.4	25	中世に栄えた
10 分岐	0.2	3	左に進む、右には墓地
11 大淵寺	0.1	1	軸装般若十六善神絵像がある。前には馬頭観音
- 片掛集落			街道の古い家並みが残る
12 圓龍寺	0.4	7	東本願寺より授与された軸装教如上人絵像がある
13 西念寺	0.1	1	本願寺初期の勧学職についての学僧慧航著述集が収蔵されている
14 八坂社	0.5	9	銀山・宿場町として栄えた時代を偲ばせる村芝居絵馬がある
G 山林・片掛バス停	0.1	2	片掛バス停。飲食や土産物が見える

飛越の関所に円空仏を訪ねる

## Aコース

コース全長 約4.3km  
所要時間 約2時間

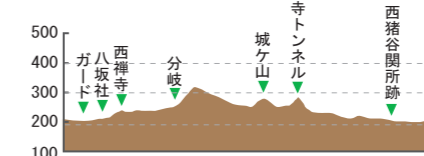


地名・施設名	距離/km	所要時間/分	見所・周辺施設・注意事項等
S 猪谷駅			
1 関所館	0.1	1	飛越の交通・交易を知る関所文書が展示。円空仏も展示されている
2 神峽橋	0.2	2	昭和24年に吊り橋が落ち、多くの教員が亡くなる悲劇
3 素蓋鳴社	0.1	3	下夕村に頻発した火事を収めるために運ばれた飯縄大権現
4 分岐点	0.1	2	左(御堂坂方面)へ上る
5 野仏群	0.1	3	旧道の面影を残す斜面に行む野仏
6 双体道祖神群	0.8	13	富山県内で唯一の双体道祖神
7 交差点	0.1	1	左折し坂を上る
- 神岡軌道跡の道路			神岡鉱山繁栄の名残
8 分岐	0.1	9	右に入る(墓地に入る)
9 宝樹寺	0.1	2	源木松、目薬の木、鏝絵がある。鏝絵は下夕南館公民館の写真で見ることができる
10 東猪谷関所跡	0.2	4	天正14年頃加賀藩により設置された関所
11 奥山半僧坊大権現			火難除けの神。水上交通の守護神として崇敬されてきた
12 東猪谷素蓋鳴社	0.2	4	樹齢300念の大ケヤキ。20年毎に百万石行列が行われる
13 交差点/三夜様	0.2	3	左折して神通川沿いに出る
14 背斜向斜が対岸に見える	0.2	3	国指定天然記念物。硬い岩石の地層が地殻変動で圧縮され形成した褶曲
15 下夕南館公民館	0.7	11	開館時間8:30~17:00 宝樹寺の鏝絵の写真が見られる
2 神峽橋	0.4	6	左折して橋を渡り駅に戻る
G 猪谷駅	0.2	5	

神通川の始まりに、加賀・富山・天領の国境を眺める

## Bコース

コース全長 約3.4km  
所要時間 約1時間30分

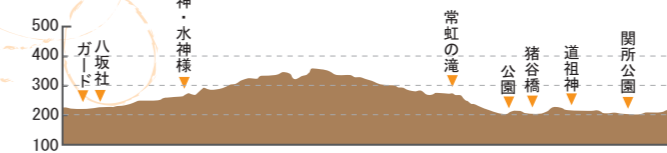


地名・施設名	距離/km	所要時間/分	見所・周辺施設・注意事項等
S 猪谷駅			
1 関所館	0.1	1	飛越の交通・交易を知る関所文書が展示。円空仏も展示されている
- 歩行者専用道路			
2 ガード	0.1	2	高山線の線路をくぐる
3 八坂社	0.2	3	昔草相撲が境内で行われ、中央に名を成すものも出た
4 六地藏			左右の手の持ち物が六体で異なる。村の出入りに設置された
5 西禅寺	0.2	4	国内で珍しい専仏がある
6 おいなりさん			県内最南端のおいなりさん
7 飛騨街道旧道跡			途中左に降りると塩屋筑前守秋貞の墓がある
- 分岐	0.5	9	右折し未舗装の林道に入る
- 林道			
8 城ヶ山登り口	0.7	16	
9 城ヶ山	0.8	3	近くには籠の渡し跡も残る国境地帯の要衝だった
10 蟹寺トンネル	0.3	7	沼に化け物蟹が棲んでいた言い伝えが、地名の由来
11 西猪谷関所跡	0.9	15	富山藩が設置した西猪谷関所
G 猪谷駅	0.4	6	

森と虹のマイナスイオンでリフレッシュ

## Cコース

コース全長 約5.5km  
所要時間 約2時間30分



地名・施設名	距離/km	所要時間/分	見所・周辺施設・注意事項等
S 猪谷駅			
1 関所館	0.1	1	飛越の交通・交易を知る関所文書が展示。円空仏も展示されている
- 歩行者専用道路			
2 ガード	0.2	2	線路をくぐる
3 八坂社	0.1	1	昔草相撲が境内で行われ、中央に名を成すものも出た
4 山の神・水神様	0.7	13	猪谷集落が一望できる
- 林道猪谷川線			
5 常虹の滝	2.4	48	朝には虹がたつ五筋の滝がある。「とやまの滝」に選定される
6 白衣観音	0.1	1	神8月第3土曜日に、不動まつりが開催される
- 遊歩道			猪谷川沿いで気持ちが良い
7 公園	1.0	8	
8 猪谷橋	0.2	4	
- 猪谷洞門			猪谷川断層地帯で崩れやすく危険なため洞門になっている。舗道がなく注意
9 道祖神	0.2	7	洞門を出たすぐ左にある
10 左折	0.2	4	
11 関所公園	0.2	3	籠の渡しの体験遊具などがある
G 猪谷駅	0.7	8	

# 猪谷エリア

## Aコース

飛越の関所に円空仏を訪ねる

## Bコース

神通川の始まりに、加賀・富山・天領の国境を眺める

## Cコース

森と虹のマイナスイオンでリフレッシュ

## Dコース

弘法の足跡と、雄大な神通川第一ダムをみる

## Eコース

片路峡の渓谷美を望み、銀で栄えた片掛集落を訪ねる

「ぶり・ノーベル出世街道」ウォーキングマップ

北陸風景街道第7号

## ぶり・ノーベル出世街道におけるエリアの位置図



## 猪谷までのアクセス

